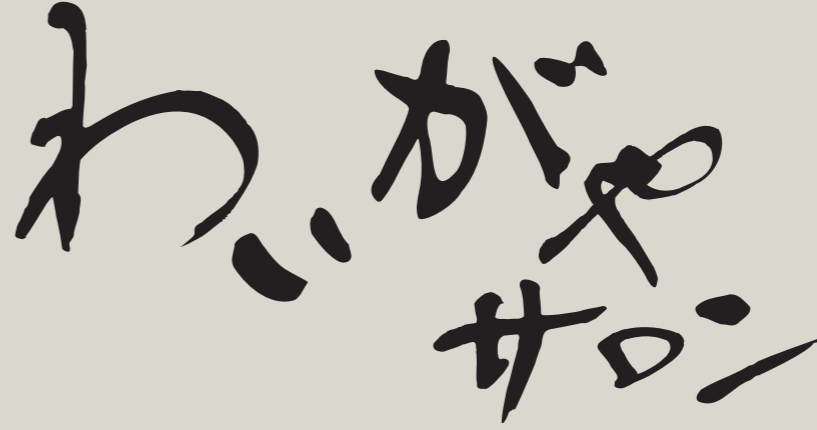


- 第1回 大河ドラマ「風林火山」をめぐって 平成18年9月19日
講師/佐倉一徳さん NHK長野放送局企画総務部副部長
樋口 博さん 長野市産業振興部観光課課長
- 第2回 もっと楽しくて、元気な街づくりを 平成18年10月23日
講師/久米えみさん ながのクラッセ会長
樋口敦子さん ながのまちづくりカフェメンバー
- 第3回 スポーツによる街づくりを 平成18年11月21日
講師/鷺沢幸一さん アスレながの事務局長
室賀 豊さん 長野市アイスホッケー協会理事
- 第4回 写真で見る長野の街並み 平成19年1月23日
講師/清水隆史さん フォトグラファーほか
常盤昭二さん CMディレクター
- 第5回 健康と美容を保つために 平成19年3月22日
講師/虎羽里(トラバリ)ゼーラさん アーユルヴェーダ・健康セラピスト
- 第6回 環境と街づくり ばていお大門・TOiGOの設計に参画して 平成19年4月23日
講師/竜野泰一さん 株式会社エーシーエ設計 取締役副社長 [一級建築士]
- 第7回 信濃グランセローズの挑戦 平成19年5月21日
講師/木田 勇さん 信濃グランセローズ監督
- 第8回 スポーツマンシップの大切さ 平成19年8月29日
講師/荻原健司さん 参議院議員・五輪金メダリスト
- 第9回 トウガラシの尽きせぬ魅力/「農」による地域活性を探る 平成19年10月24日
講師/松島憲一さん 信州大学大学院農学研究科 准教授
- 第10回 命のバトンを渡す「ピオトーブ」/長野市をピオトーブネットワークシティに 平成19年11月14日
講師/松岡保正さん 国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授
- 第11回 簡単・おいしい・オシャレ/わたしのレシピができるまで 平成20年3月26日
講師/浜このみさん クッキング・コーディネーター
- 第12回 あなたのからだは「築何年」ですか? 平成20年7月14日
講師/角本浩二さん バランスアドバイザー 長野県健康管理士协会会长
- 第13回 アメリカ生活で感じたあれこれー変化に対して前向きになることの大切さー平成20年8月19日
講師/針谷友久さん 東京中小企業投資育成株式会社 主任(長野県担当)
- 第14回 市役所第一庁舎及び長野市民会館の在り方を考える 平成20年9月16日
講師/水野守也さん 長野市総務部次長 兼庶務課長
- 第15回 長野バルセイロー 優勝報告&JFL昇格への挑戦 平成20年10月29日
講師/バドゥ・ピエイラ監督、薩川了洋コーチ、貞富信宏キャプテン
- 第16回 農業再生とブランド化 平成20年12月3日
講師/町田良夫さん 社団法人長野市農業公社 常務理事
- 第17回 地上の楽園は馬の背にあり 平成21年2月18日
講師/中山 修さん 中山法律事務所 弁護士
- 第18回 循環備蓄型の農業の実践ー宇宙のリズムにあった農業でー一次産業の再生を試みるー 平成21年6月3日
講師/塩澤研一さん (財)いのちの森文化財団副理事長 (株)水輪ナチュラルファーム代表取締役
- 第19回 郷土を包む「おやき」 平成21年7月14日
講師/小出陽子さん (同)ふきっ子のお八起 代表/信州おやきブランド化委員会 研究会リーダー
- 第20回 信州の伝統から生まれる食文化ー漬物の新しい風ー 平成21年9月2日
講師/宮城恵美子さん (有)宮城商店専務取締役/木の花屋
- 第21回 飯綱高原を、もっと住みよく、おもしろく! 平成21年11月24日
講師/志村雅由さん NPO法人 飯綱高原よここらしょ/代表理事
- 第22回 JFL昇格に向けて 平成22年3月17日
講師/薩川了洋さん AC長野バルセイロ新監督
- 第23回 先人の知恵を受け継ぐ〜トチの実、雑穀、あんぼ〜 平成22年5月25日
講師/石沢一男さん (有)田舎工房 代表取締役
- 第24回 3度目でつかんだオリンピック出場 平成22年7月28日
講師/新谷志保美さん バンクーバーオリンピック代表 (株)竹村製作所 勤務
- 第25回 逃げないスケルトン ～夢と感動と勇気を～ 平成22年9月15日
講師/越 和宏さん スケルトン競技3大会オリンピック日本代表 (株)システックス所属
- 第26回 Go to J〜「J」を長野にーいよいよ地域決勝大会!〜 平成22年10月25日
講師/鈴木政一さん 長野バルセイロ・アスレチッククラブ強化本部長
- 第27回 グランドデザインの視点で「信州の食」を考える 平成22年11月30日
講師/千村尚司さん 千村ブレイン代表・ソムリエ

- 第28回 ご利益のある町づくり 平成23年1月26日
講師/川崎史郎さん フリーライター・市民記者ネット代表
- 第29回 防災と危機管理 平成23年6月1日
講師/安藤長一さん 篠ノ井消防署署長、緊急消防援助隊長長野隊長(第二次派遣隊)
- 第30回 江戸のエコロジスト 一茶 平成23年8月30日
講師/マブソン青眼さん 俳人・比較文学者
- 第31回 Waを生かしたまちづくり 長野はもっと元気になる 平成23年9月28日
講師/井上裕子さん 信濃毎日新聞社編集局地域活動部長・編集委員
- 第32回 メディアから見た長野 平成23年10月19日
講師/田幸淳男さん 信越放送取締役相談役
- 第33回 旅の楽しさと長野の魅力で世界をむすぶ 平成24年1月31日
講師/飯室織絵さん 観光客向けゲストハウス「1166バックパッカーズ」運営
- 第34回 神興で街の元気を呼び覚ませ 平成24年2月28日
講師/相原 哲さん ながの町神興連合会武陸会 会頭
- 第35回 長野とオリンピックレガシー 平成24年3月26日
講師/小林 亨さん 日本オリンピック委員会(JOC)勤務
- 第36回 すべてが一丸となって「ながのの宝もの」をJへ 平成24年4月24日
講師/薩川 了洋さん AC長野バルセイロ監督
- 第37回 信州の野鳥たち 平成24年8月31日
講師/小宮山義光さん 日本野鳥の会長野支部会員
- 号外 門前まち花遊歩 一牛に引かれて善光寺参りー 平成24年9月1日
- 第38回 見る 学ぶ 体験する 自然農法 平成24年9月27日
講師/塩澤研一さん 農業生産法人水輪ナチュラルファーム代表取締役/(財)いのちの森文化財団 副代表理事
- 第39回 善光寺表参道と中心市街地のWi-Fi計画 平成24年10月25日
講師/俣田達男さん NTT東日本 長野支店長
- 第40回 しなの鉄道長野以北延伸と営業戦略 平成24年12月6日
講師/山田 隆さん しなの鉄道(株) 専務取締役
- 第41回 自然との共生 平成25年2月28日
講師/藤岡牧夫さん イラストレーター・絵本作家
- 第42回 花は人を育てる 平成25年4月9日
講師/矢澤秀成さん 園芸研究家/ながの花と緑そして人を育てる学校校長
- 第43回 人と組織の笑顔の創造 平成25年5月31日
講師/近藤京子さん カウンセラー/NPO法人「わくわく志事研究所」所長
- 第44回 信州の分水嶺 ～山と川と里～ 平成25年8月22日
講師/栗田貞多男さん 写真家
- 第45回 長野市の魅力と不動産取引の発展性 平成25年11月20日
講師/鴨志田 明弘さん 野村不動産アーバンネット株式会社 企業不動産部専任部長
- 第46回 地域におけるバイオマス活用について 平成26年1月29日
講師/天野良彦さん 信州大学工学部物質工学科教授
- 第47回 AC長野バルセイロー 私のチームマネジメントについて 平成26年3月3日
講師/美濃部直彦さん AC長野バルセイロ監督
- 第48回 わたしにとつてのボランティア 平成26年4月16日
講師/丸田 勉さん 脚本・演出家 森の家 林りん館館長



NUPRI
Nagano Urban Policy Research Institute
NPO法人 長野都市経営研究所
〒380-0834長野市大字鶴賀問御所町1289-1丸本ビル2F
TEL.026-235-7911 FAX.026-235-6166
www.nupri.or.jp
e-mail:nupri@nupri.or.jp



通信

Vol. 49
2014.6



新幹線開業を待つ金沢駅

第49回 金沢の未来と長野へのエール 新幹線で結ぶ金沢と長野の絆

平成26年5月26日(月) 18:00~19:30

講師／浅野邦子さん 株式会社 箔一 代表取締役会長

■座長：岩野 彰 ■司会進行：鈴木 隆治 場所／ホテル国際21

はや5月も終わりに近づいた宵のわいがやサロンは、来年に控える北陸新幹線金沢延伸や善光寺御開帳に向けて、金沢よりお招きした革新的経営者・浅野邦子さんのお話をお聞きました。一般市民の皆さんにも聴講参加を募り、会場をホテル国際21(藤の間)に移しての拡大版です。

発想の転換 —— 私の場合

私が金箔箔を広めようと会社を起業したのは、1973年(昭和48)の石油ショック不況がきっかけです。当時、金箔箔の箔業界は全国の金箔の99%を生産していたにも関わらず、西陣織や仏壇など高級工芸品の素材として提供するだけで加工技術をもたない下請け産業でした。京都に生まれ育ち、金箔箔の名家、8人兄弟の6番目に嫁ぎましたが、公務員の娘でしたので家計費の不安定さに疑問をもって、夫に初めて仕事のことを尋ね、返品や値引きされるのも下請けである自分たちでは解決できないことを知りました。下請けから脱皮しなくては、と見よう見まねで日常用の工芸品を作り、75年「金箔箔工芸品」として販売したのが箔一の始まりです。

金箔箔工芸品が軌道に乗るまで会社の基となってくれた「あぶら取り紙」も箔を作る際の伝統技法を参考に開発したものです。古い町で新しいことを始めるのは本当に大変なことで、地元業界からは伝統を汚す、と非難され、お役所からも注意を受けたりしましたが、私がやってきたのは「町の伝統を継承しつつ新たな価値創造で地場産業を発展させる、ということ。今では地元の皆さんにも分かっただけ、一緒になって金箔箔を盛り立てています。

危機感はあるか

今、金箔箔は建設ラッシュに沸いています。地価も全国一の上昇率だそうで、東京から新幹線で2時間半になったとき、「金箔箔は終点、他はすべて通過点だ」「金箔箔の一人勝ちだ」という声が地元から聞こえます。

金箔箔の人はうぬぼれが強いからか危機感がない(!?)。富山からは北陸新幹線延伸に対する危機感、「金箔箔に追いつけ、追い越せ」を感じます。富山の人は昔から働き者で有名です。手工業を地道に発展させてきて、今に北陸の経済の中心になるんじゃないか、と思いますね。その証拠に、銀行の支店が金箔箔から富山に移り始めています。金箔箔にはない大きなコンベンションホールがあります。観光客にも住む人にも便利な二次交通(路面電車など)も充実させています。

飽きられない魅力づくりへの努力

金箔箔経済同友会の初の女性会員になる(90年)など、まちづくりを考えさせていただく立場になって思ったのは、金箔箔には他県がうらやむほどの美味や兼六園などの歴史観光地があると地元が自慢するけれども、京都育ちだから言うわけではあ



あさの くにこ 京都市生まれ。1975年、金箔箔工芸品の製造に着手、箔一創業。76年、全国で初めての金箔箔打紙製法による「あぶら取り紙」を開発、ブームを起こす。その後も食品専用のオリジナル金箔箔の開発、建材加工事業等、金箔箔の可能性を広げている。96年の国際ベンチャービジネス・メッセにて「女性企業家賞」を皮切りに受賞多数。著書に「箔を愛し、育て、箔に生きる」致知出版社、「強くなやかな経営—15万円から地場産業をつくった起業家の哲学」PHP研究所など。金箔箔市在住

りませんが、京都のすごいところ(観光客が年間途切れない/何回でも来る人がいる)を見習うべきだということ。金箔箔で一年中イベントを催そう、それも全国レベルの。そのイベントが飽きられないためには文化の匂いが必要なんじゃないか、と「21世紀美術館」「オーケストラ・アンサンブル金箔箔」を創り、魅力あるスケジュールを年間通じて組むことで多くの人がやって来るようになりました。

「21世紀」然り、「オーケストラ」然り、そこになかったものでもいいと思うんです。「加賀百万石祭り」も私たち地元経済界が主導して始めたころは「つまらない」と言われたんですよ。NUPRI主催で着物姿の女性が「牛に引かれて善光寺参り」するイベントを始めたそうですが、「伝統を継承」している点でもいいと思いました。「新たな価値創造」を怠らず続けていってほしいですね。

仕掛ける

私は、人々が今、興味をもっているモノ・こと、トレンドは何かを掴んで、回遊してもらうことを金箔箔・石川県で考えています。

その一環が映画「武士の家計簿」に続いて、「武士の献立」のロケ地誘致。両方とも城下町が舞台で、後者は食がテーマだからです。このほど、来春のNHK朝ドラに能登地方を舞台にした「まれ」と決まりましたが、実はこちらも食がテーマなのです。テレビや映画にどうしてそんなに力を入れるの?大河ドラマ「利家とまつ」の経済効果にびっくりしたのは地元ばかりではありません(当時120億円と試算)。そんなわけで各地が大河や朝ドラ誘致にしのぎを削っていますから、私どもでは、テーマはトレンドである食、ストーリー・配役案、能登出身のパティシエ・辻口博啓さんを菓子製造協力に仰ぐこと、新幹線金箔箔開業と時期を合わせる、など具体的に提案。そうしたことが採用に導いたのではないかと思います。

長野の場合、善光寺にお参りしたら旅は終わりではなく、全国の人、都会の人からすれば、長野といえば何より大自然!歴史好きからすれば真田城下町・松代……こんな素晴らしい観光資源がある長野。そうしたところを回遊してもらうための二次交通はどうなっていますか?城下町・松代に食の魅力はありますか?

新幹線延伸を機に北陸3県の行事・祭りを回遊していく旅を連携する、食をテーマに金箔箔市と長野市と連携して、たとえば「食の旅。冬は金箔箔、夏は長野」あるいは「海の食なら金箔箔、山の食なら長野におまかせ」という広告展開も考えられますよね。

私の商売もそうですが、何かを仕掛けるには時間や努力が必要です。北陸新幹線の金箔箔誘致・開業には50年かかったのですから。

言葉の端々から「強さ」と「しなやかさ」、そして温かさが滲み出る講演に聴講者は引き込まれました。また「まちづくりに参画することはお金が伴うもの。あの会社は寄付や会費が惜しくてやめた、と噂されるのがぐやしい、という気持ちが自分を頑張らせている」という企業人としての本音もお聞きでき、NUPRI会員への檄となりました。



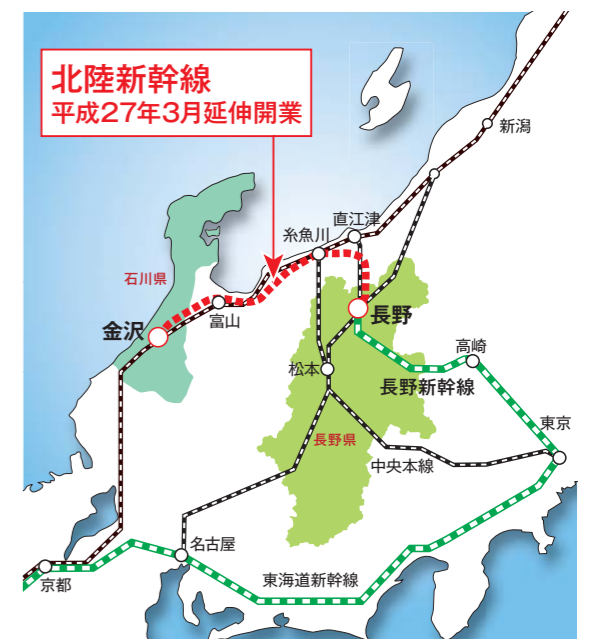
観光施設 箔巧館内 金箔箔の間



金華 コスメティック



食材 型抜き金箔箔



北陸新幹線は、東京-長野が長野冬季オリンピックを前に長野新幹線として1997年(平成9)に開業。以降18年の歳月を経て2015年金箔箔延伸開業。現在、在来特急+新幹線を乗り継いで東京-金箔箔最速3時間47分のところを直通で最短2時間28分になる



参加者は90人の盛況でした